

# Press Release

ハーマンインターナショナル株式会社  
2025年5月15日

<報道関係各位>

## 世界最大級のオーディオショウ「HIGH END Munich 2025」にて新シリーズ発表 JBL ラウドスピーカーは新たな高みへ「JBL Summit シリーズ」新登場

ハーマンインターナショナル株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:桑原拓磨)は、2025年5月15日(木)から5月18日(日)までドイツ・ミュンヘンにて開催される世界最大級の国際オーディオショウ「HIGH END Munich 2025」において、最先端の音響技術が惜しみなく投入された「JBL Summit(サミット)シリーズ」3モデルが発表されたことお知らせいたします。



1986年に登場した「Project EVEREST DD55000」、そして1989年に登場した「Project K2 S9500」からはじまったJBLフラッグシップモデルのシリーズは数十年に渡り、数々の革新的な音響技術を生み出し、常にオーディオ再生の高みを目指してきました。

今回登場するJBL Summitシリーズはその伝統を受け継ぎ、来年にはブランド創立80周年を迎えるJBLのエンジニアリングとサウンドへの情熱の集大成となっています。洗練されたデザイン、独自の音響技術、そして、比類なきサウンドクオリティを持ったラインアップとして、ヒマラヤの峰々にインスピレーションを受けて名づけられたSummit Makalu(マカルー)、Summit Pumori(プモリ)、Summit Ama(アマ)の3モデルが一挙に登場します。

ハーマンインターナショナル・ラグジュアリーオーディオ、シニアディレクターJim Garrettは以下のように述べています。

「JBL Summitシリーズは、現在のJBLが体現するすべてのもの、すなわち音響精度、時代を超越したデザイン、そして音楽とのエモーショナルなつながりを結集しており、世界中のこだわりあるリスナーのために設計されました。これらの新モデルは、JBLの伝統を尊重しつつ、音楽再生の限界をかつてないほど押し広げることができると信じています」

### 主な特徴

#### ■ 3モデル共通

柔らかな輪郭を持ち、さまざまなインテリアにマッチする時代を超越したデザインと、音質面においては不要となる共振を排除する構造および堅牢なプレーシングを施したゴールドのアクセントが美しい重厚なエボニー仕上げのキャビネットを採用。さらにJBLスピーカーシステムとしてははじめてJBL IsoAcoustics™調整式アイソレーションフィートが組み込まれています。スピーカー端子にはカーボンファイバーでコーティングされたロジウムメッキ採用のバインディングポストを搭載。そして、純度の高い音楽信号を各ユニットに届ける独自のMultiCap™クロスオーバーネットワークを搭載しています。

# Press Release

## ■ Summit Makalu (サミット マカルー)

今回発表したラインアップの最上位モデルとなる Summit Makalu は、エベレストからわずか 19 キロに位置する堂々としたピラミッド型の峰“Makalu (マカルー)”にちなんで名づけられました。

JBL 独自の HC4 コンポジットコーンを採用した 300 mm 径ウーファーと 200 mm 径ミッドレンジ、そして D2 コンプレッションドライバーとその能力を余すところなく引き出す HDI™ Sonoglass® ホーンによる 3 ウェイ構成のフロアスタンディング型スピーカーです。

## ■ Summit Pumori (サミット プモリ)

「エベレストの娘」の愛称で親しまれている“Pumori (プモリ)”にインスパイアされた Summit Pumori は、上位モデルと同様の HC4 コンポジットコーン 250 mm 径ウーファーと 200 mm 径ミッドレンジ、そして、D2 コンプレッションドライバー + HDI™ ホーンを搭載した 3 ウェイフロアスタンディング型スピーカーです。

## ■ Summit Ama (サミット アマ)

Summit Ama はヒマラヤ山脈で最も象徴的で美しい山の一つ、“Ama Dablam (アマ・ダブラム)”にちなんで名づけられた 200 mm 径 HC4 コーンウーファーと D2 コンプレッションドライバー + HDI™ ホーンを搭載した 2 ウェイ・ブックシェルフ型スピーカーです。

### 外観



Summit Makalu



Summit Pumori



Summit Ama

### 動画

・<https://youtu.be/GiE3wV57sqs>

※仕様は予告なく変更する場合があります。  
※日本での導入時期、価格などは未定です。

# Press Release

## <JBL について>

美しい外観とプロ・サウンドを両立した家庭用スピーカーの開発を目指して設立。以来、世界中のあらゆる音楽が関わるシーンで、プロアマ問わず信頼され、愛用され続けている、世界最大級のオーディオメーカーです。

家庭用超高級スピーカーからイヤホン、ヘッドホン、ホームシアターを展開。また、トヨタを始めとする車載純正オーディオ、マルチメディア用などの民生機器から、世界中の映画館、スタジアム、コンサートホール、そして放送局やレコーディングスタジオなどが対象となる業務用機器を投入しています。JBL は世界中の競技場で音響システムとして採用されており、様々な世界的なスポーツイベントでも採用されています。

## <ハーマンインターナショナル(米国本社/Harman International Industries, Incorporated)について>

ハーマンインターナショナルは、プレミアム・オーディオ、ビジュアル、コネクテッド・カーと、それらを統合したソリューションを、自動車、消費者、プロフェッショナルの市場に向けて、設計・製造・販売しています。弊社の AKG®、Harman Kardon®、Infinity®、JBL®、Lexicon®、Mark Levinson®、Revel®を含む主要ブランドは、オーディオ愛好家やアーティスト、イベント／コンサート会場などで多く利用され、称賛を受けています。また今日では、弊社のオーディオやエン터테인먼트・システムが装備された自動車が世界で 5,000 万台以上走っており、弊社のソフトウェアサービスは、オフィスや家庭、車やモバイルなどあらゆるプラットフォームにおいて、何十億台ものモバイル端末やシステムが安全な接続や統合を行えるよう、支えています。ハーマンインターナショナルは全世界に約 30,000 名の社員が在籍しています。

---

### お客様のお問い合わせ先

ハーマンインターナショナル株式会社

<https://support.jbl.com/jp/ja/contact.html/>